



平成 31 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 R P A ホールディングス株式会社
 代表者名 代 表 取 締 役 高 橋 知 道
 (コード番号：6572 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取 締 役 松 井 哲 史
 (TEL 03-3560-4880)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 3 月 15 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 10 月 15 日に公表した平成 31 年 2 月期（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,104	906	852	497	19.27
今回修正予想（B）	8,198	945	902	530	20.35
増 減 額（B－A）	△906	39	50	32	1.09
増 減 率（％）	△9.9	4.4	5.9	6.6	5.6
（参考）前期連結実績 （平成 30 年 2 月期）	4,188	465	450	293	12.14

（注）当社は、平成 30 年 12 月 1 日付で普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

平成 31 年 2 月期の連結業績予想につきましては、ロボットアウトソーシング事業において、既存顧客による「BizRobo!」の追加導入、及び直接販売、パートナー販売による新規顧客への「BizRobo!」の新規導入が引き続き順調に推移しました。しかしながら、従来までは大企業中心に導入が進んでいた RPA 市場において、中小企業においてもホワイトカラーの業務の効率化・自動化を行う RPA への注目が増加している状況から、中小企業等を対象として新たに提供を開始した「BizRobo! mini」の製品リリース時期、パートナー販売体制の構築の遅延により当期に予定していた販売計画を下回る見込みとなりました。

ロボットトランスフォーメーション事業においては、人材サービス関連の既存分野は順調に広告主の利用が拡大するとともに、人材サービス関連以外の新規分野へも参入、展開できたものの、一部新規分野の立ち上がりが想定より遅れたことにより、予想を下回る見込みとなりました。

一方で、収益性を重視した経営に取り組み、利益率の高い製品および販路への選択と集中を進めたこと、及び販売費及び一般管理費において人材関連、広告宣伝の一部の費用が発生しなかったことにより、利益面にお

いては、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、平成30年10月15日に上方修正を行った前回発表予想をさらに上回る増益となり、過去最高益を達成する見通しです。利益率においても、営業利益率、経常利益率ともに前回発表予想、及び前期実績よりも改善する見通しです。

以 上